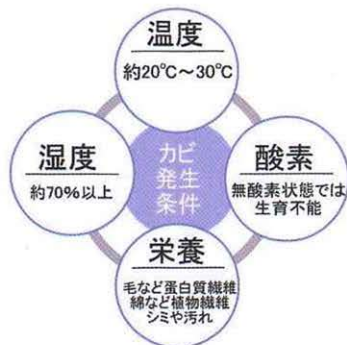




衣類のカビ対策！ 通気に気を付けましょう

養分を吸収して成長する真菌類であるカビの種類は約70,000種類以上もあるといわれており、日常的に空気中に浮遊しています。特に湿気と気温が高くなる梅雨の時期には、繁殖が活発になります。ほとんどの真菌類は、①温度20℃～30℃、②湿度70%以上、③酸素、④栄養（動物タンパク、植物繊維素など）の条件が整えば、どんなところでも活発に繁殖するといわれています。カビは、栄養になる毛繊維や綿繊維などに酵素を出して分解し、養分として吸収して成長します。

綿のコートやジャケットに発生しやすいですから、ポリ袋を掛けたままなど湿気のためやすい状態にしておけば、クリーニング後であろうと、繁殖し染料を分解して脱色事故になったりする場合があります。



【カビ対策】 ①除湿剤を利用する。②乾燥した日にクローゼット内を換気する。③詰め込みすぎない。④通気性のあるカバーを使う。⑤寝具などの下にスノコを敷いて置く。⑥汚れが付いたまま保管しない！

カビが発生した場合は、クリーニングでカビの色は落とすことはできますが、カビが生地に与えてしまったダメージを修復することはできません。